



ひと・まち・サンガが近づく、つながる  
京都サンガF.C. フリーペーパー [サンガタイムズ]  
KYOTO SANGA F.C.



KYOTO SANGA F.C.  
**20th**  
Anniversary

NEVER GIVE UP!  
勝利へ

VOL.29  
2014年11月号

# SANGA TIMES FREE



ついに2014Jリーグディビジョン2も残りわずか。京都サンガF.C.は一戦一戦が大きな意味を持つリーグ戦クライマックスを迎えた。目指すはJ1昇格プレーオフ出場の権利を得る6位以内。チャレンジャーとして魂に火をつけて、闘いに臨みたい。若い力を中心に捉え、ともに成長した2011年。J1自動昇格をあと一歩で逃し、プレーオフの怖さを知った2012年。プレーオフ決勝のピッチで涙を流した2013年。これらの経験を通して、サンガはどれだけたくましくなれたか?その答えが、ついに明らかになる。自分を信じろ!覚悟はいいか!サンガの歴史に刻まれる激闘を見せるのは、まさに今だ!!

歩で逃し、プレーオフの怖さを知った2012年。プレーオフ決勝のピッチで涙を流した2013年。これらの経験を通して、サンガはどれだけたくましくなれたか?その答えが、ついに明らかになる。自分を信じろ!覚悟はいいか!サンガの歴史に刻まれる激闘を見せるのは、まさに今だ!!



## J1昇格プレーオフに進出するため、 残るリーグ戦全勝を狙う!!

第36節熊本戦の結果を受けて、サンガはJ1昇格プレーオフに進出することが、J1昇格への唯一の道となることが決まった。ライバルクラブの勝敗も大きく関係するが、まずはサンガができる限り多くの勝点を積み上げるのが大前提となる。残るリーグ戦は今月の4試合。同じくJ1昇格を争うファジアーノ岡山との直接対決に始まり、J2生き残りを懸けて戦うカターレ富山、終盤の追い上げを狙うV・ファーレン長崎、FC岐阜との対戦が続く。今のサンガにとっては、どこが対戦相手であろうと必要なのは「勝点3」。そして、より多くの「ゴール」。今シーズンのサンガの武器である後半の追い上げや、粘り強く闘う姿勢を今こそ発揮する時だ。勝利へ向けて、サンガは最後まで決して諦めない!!

**11.1 土**  
13:00 KICK OFF @ カンスタ  
第39節 VS ファジアーノ岡山 AWAY

**11.15 土**  
14:00 KICK OFF @ 長崎県立  
第41節 VS V・ファーレン長崎 AWAY

**11.9 日**  
13:00 KICK OFF @ 西京極  
第40節 VS カターレ富山 HOME

**11.23 日**  
14:00 KICK OFF @ 西京極  
第42節 VS FC岐阜 HOME

MONTHLY FACE  
京都の誇りを  
胸に闘う

15 MF  
中山 博貴  
Hiroki NAKAYAMA

2004年から11シーズン  
にわたってサンガ  
でプレー。これまでJ  
1昇格やJ2降格、天  
皇杯決勝戦など、サ  
ンガの歴史を身を  
もって体験した。そし  
て、自らも幾多の困難を乗り越えながら選手として、人間として成長。そんなヒロキ  
が語る、サンガでの11年。



## CONTENTS

- 祖母井秀隆GMコラム  
地域力をサンガの  
エネルギーに! P.4
- 池上正コーチ 気になっ10  
「節目の意識」は  
スポーツに必要? P.5
- パーサ商品開発部  
はちみつ飲んで勝ちミツ(3つ)!  
パエリアバス、西京極に出動!! P.7
- ヨシアキ&さんぺいpresents  
しゃべくり7+9  
ゲスト:内野 貴志 P.8

京都サンガF.C.公式  
「Twitter」「Facebook」更新中!!

京都サンガF.C.公式Twitter  
アカウント名/@sangafc  
<https://twitter.com/sangafc>

コトノちゃんTwitter  
アカウント名/kotonochan12  
<http://twitter.com/kotonochan12>

京都サンガF.C.公式Facebook  
ページ名/[official]京都サンガF.C.  
<https://www.facebook.com/official.KyotoSanga>





## 悔しい思いを抱え続けた新人時代

僕がサンガに加入するのが決まったのは、2003年。高校3年生の秋に差しかかった頃でした。その時のサンガはJ1残留争いの真っただ中。これから自分がプレーするクラブですし、僕自身もJ1でプレーしたい気持ちが強かったので、祈るような気持ちでサンガのJ1残留を応援していました。結局、サンガはJ2に降格し、僕もJ2からプロのキャリアをスタートすることになりました。しかし、2004シーズンのメンバーは崔龍洙さん(現:FCソウル監督／韓国)、黒部光昭さん(現:TTMカスタムズFC／タイ)、松井大輔さん(現:ジュビロ磐田)たちそうそうたる顔ぶれ。素晴らしい選手たちと一緒にプレーできることが光栄でした。忘れもしないのはシーズン前のキャンプ。ヨンスさん(崔龍洙)と同部屋になったんです。緊張というよりは、こわくて部屋に入ることすらできませんでした(苦笑)。でも、最初にプロ意識が高く、厳しい人と接することができて、良い勉強になりました。

1年目は西村昭宏監督のもと、サンガは3-5-2のシステムで

戦うことになりました。僕は本来得意とするポジションであるトップ下でプレーすることをイメージしていましたが、そこには松井(大輔)さんがいました。しかし、その年はアテネオリンピックがあり、期間中は松井さんがチームを離れる事になるので、必ず試合に出るチャンスは訪れる信じていました。試合に「出たい」というよりは、「出なくてはならない」という気持ちでしたね。結果、そのシーズンは何試合か試合に出て、点を取ることもできましたが、自分のプレーには納得できませんでした。むしろ、自分のところでボールを奪われて失点につながってしまったシーンも何度かあり、そのたびにものすごくへこんだことの方が強く記憶に残っています。また、シーズン途中で柱谷幸一監督に替わってからは、システムも4-4-2に変更され、サイドハーフやシャドウストライカー的なポジションでプレーすることになりました。あまり経験がないポジションということもあります、なかなか柔軟に対応できず、プロ初年度は良い1年とは言えないものだったと思います。

2005年はさらに悔しいシーズンとなりました。サンガは順調に勝利を重ねてJ1昇格に向けて独走状態だったのに対し、

選手にかかると簡単に破られてしまうことがありました。特に川崎フロンターレとの試合は大量失点で敗れてしまい、スタンドから見ていた僕は、J1との力の差を感じずにはいられませんでした。結局、そのシーズンは美濃部直彦監督に替わってから試合に出ることができますようになりましたが、チームに貢献できず、サンガは1年でJ2に降格することになりました。

2007年は、年間を通じて戦えたかというとそうではありませんでしたが、選手としては貴重な経験が多いシーズンとなりました。シーズン序盤は試合に出ていましたが、結果を出せず、シーズン途中試合から遠ざかっていました。チームもなかなか勝点を積み重ねることができず、なんとか昇格争いに踏みとどまっていたという状態。秋には加藤久さんがチームを指揮することになりました。久さんのサッカーは、まず相手の良さを消した上で、こちらが点を狙うというサッカー。試合ごとにポジションや役割が変わるので、それに応えることによってプレーの幅が広がったと思います。シーズン終盤には出場機会も増え、久さんから信頼されているという充実感がありましたね。そして、あのJ1・J2入れ替え戦。ホーム&アウェイの2試合で

僕はワールドユース(現・FIFA U-20ワールドカップ)出場を目指していました。そして代表の遠征中にヒザを傷めてワールドユースのメンバーから漏れ、さらに大怪我を負ってしまったので、代表にもサンガにも絡むことができませんでした。サンガがJ1昇格で盛り上がっている一方、個人的には悔しい思いを噛みしめました。

## 初めて体験した J1の壁。 そして激闘の記憶

2006年は自分にとって初めて経験するJ1でした。2005シーズンは「守備の時、ブロックをつくってボールを奪い、カウンターを狙う」というサッカーを徹底していて、それがサンガにとって強力な武器として機能していました。しかし、J1ではそれがなかなか通用しない。個の能力が高い外国籍



## デザイン専用ソフトがなくても大丈夫! Officeファイルやテンプレート を使って印刷をもっと簡単に。



Officeファイルや画像での入稿、WEBで使えるデザインツール、文字を打ち換えるだけのデザインテンプレート、プロのデザイナーへの制作依頼。様々な印刷ニーズお応えする、それが「グラフィック・ビズ」です。



アウェイゴールの適用もある、難しい戦いでした。自分たちはJ1に上ることしか考えていなかったので、変なプレッシャーもなく試合に入ることができます。アウェイで戦った2戦目では、久さんになってからやったことのない4バックに後半からシステム変更し、なんとか守りきってJ1昇格が実現。選手としても、あんな緊張感のある舞台はなかなか経験できるものではありません。とても印象に残るシーズンとなりました。



## J1での3年間で感じた成長、そして責任

2008年から2010年にかけてサンガはJ1で戦ったわけですが、毎年残留争いを繰り広げ、物足りなさを感じていました。その一方で、自分個人としては、いろいろなことを考えさせられる時期もありました。ヤナさん(柳沢敦／現：ベガルタ仙台)やシジクレイ(現：ガンバ大阪コーチ)ら能力の高い選手が多い中、試合に出るのは容易なことではありません。試合に出られない時期は、サイドバックやセンターバックも経験しました。正直、気持ちが折れそうになったり、感情的になりました。でも、その一方で「守備ができなければ試合ができない」ということが、自分にとっての現実。ですから、決してネガティブにはならず、「どうしたらうまく行くのか」を常に考えるよう努めています。守備の意識は、この時期があったからこそ身についたものだと思います。そして2010年にはほとんどの試合に出場することができました。にもかかわらず、チームは勝てない試合が続いてしまいました。それは失点したことが原因というよりは、あと1点取ることができるかどうかが分かれ目となる試合を落とし続けたことが原因。攻撃を組み立てる自分としては、大きな責任を感じました。2006年にもJ2降格を経験ましたが、このシーズンの降格は自分にとってまったく異なるものとして、

大きくのし掛かってきました。

## 自分たちのサッカーを築いた充実した日々

経験豊富な選手が抜け、若手中心のチームとして生まれ変わった2011年からの3年間は、自分のサッカー人生において一番影響を受けた時期と言っても過言ではありません。大木武監督のもと、どんな結果になろうと自分たちのスタイルと信念を、一切プレることなく貫きました。トレーニングひとつとってもシーズン始動当初からボールを使ったトレーニングで、毎日が本当に刺激的でしたね。その方法が良いか悪いかは別として、選手としてはボールを使ったトレーニングの方が楽しいですし、うまくなれるような気がします。また、同じようなトレーニングでも、少しずつ変化をつけてくれることによって、選手たちが自然と自分で考えて局面局面に対応できるようになっていきました。選手全員がともに成長し、チームとしての色を明確に出了せた3年間だったのではないでしょうか。ただ、悔いが残るのは、J1に昇格できなかったこと。2年連続でプレーオフ敗退となり、「あと一歩」という見方もできますが、やはりそれより前の42試合の結果の方が大きかった。J2は連勝も大きいですが、連敗も大きく響きます。確実に昇格するには、一戦ですべてが決まってしまうプレーオフではなく、やはり自動昇格を目指さないと。そして、自動昇格するためには、連敗せず、確実に勝点を積み重ねることが必要だということを痛感しました。

## サンガをJ1に上げる。 それが自分の責任

今年、僕にとっては初めての外国人監督であるバドウさんののもと、シーズンに臨みました。バドウさんは今まで経験したことのないタイプの監督で、選手たちの自主性を大切にしていました。守備の時はどうするのかなど選手同士で話ながら進めてきましたが、勝ちきれない試合が多かったことから、もっと自分たちで詰めなければならなかったのかもしれません。川勝良一監督になってからはポジショニングの修正やボールの動かし方、攻撃と守備の形、素早い展開など、明確な指示が多くなりました。そして何よりも、一対一の局面や球際などにおいて戦えない選手は試合に出ることはできません。ボールがあるところはもちろん、ボールのないところでもしっかりハードワークすることが求められています。リーグ戦が終盤に近づき、

僕たちはプレーオフを目指して戦うことが、今シーズンJ1に昇格するための唯一の道となりました。もう、ひとつでも落としたらそれでおしまいというぐらいの気持ちで一戦一戦戦わない後がないと思っています。他の選手たちも同じ気持ちです。トレーニングの時からピリッとした良い意味の緊張感があります。僕も真ん中の選手なので、自主的にしっかり声を出して、全員がひとつになって戦えるよう意識したいと思います。

サンガに加入して11シーズン目。最初はディフェンスのやりかたすらわからなかった自分が、今では守備面を意識するなど、チームのことを考えてプレーできるようになってきたと思います。これまで試合に出られない時期もありましたが、それも自分にとっては必要だった経験。自分に何が足りないのかを考えながらサッカーを続けてきたことが今につながっています。得点につながるスルーパスを出すのが一番気持ちいいというのは昔と変わりませんが、自分のことしか考えられない選手はそのうち試合に出られなくなる。ハードワークをいとわない姿勢やチームのことを考えたプレーができるはじめて、ピッチに立つ資格があるので。長いことサンガでプレーしているためか、一部のファン、サポーターの方からは「そろそろ“ミスターサンガ”と呼ばれてもいいのではないか」という声もあるそうですが、これまでサンガに対して何もできない自分には、まったくふさわしくありません。僕は2010シーズンにサンガをJ2に落としてしまった責任を今も感じています。もうJ2で4年も経っていましたが、「J1のサンガでプレーしたい」という強い気持ちはずっと変わらず持ち続けています。今はまず、サンガをJ1に上げることに全力を注ぐことが、僕にとって一番大切なこと。そして、その先、J1で残留争いを以前のように繰り返すのではなく、優勝争いできるクラブになれるよう、貢献できればと思っています。



中山 博貴 Hiroki NAKAYAMA MF 15

1985年12月13日生まれ。鹿児島県出身。鹿児島城西高校卒業後、2004年、京都バルサンガ(現:京都サンガF.C.)に加入。ルーキーイヤーは故郷である鹿児島県立鴨池陸上競技場での試合でデビューを果たし、19試合に出場、3得点を挙げた。以後、11シーズンにわたってサンガでプレー。本来は優れたパスセンスと視野の広さでゲームをコントロールする司令塔タイプのプレーヤーだったが、さまざまな経験を通じてハードワークや守備力に磨きをかけ、攻守においてチームに貢献するパランサー的役割を果たすようになりました。また、2012年にはキャプテンを務め、若手選手を中心としたチームをけん引した。

## エネルギーの歴史を、変えました。 ～決め手は、世界No.1の耐久性能～

※1 日本最大級のメガソーラーが  
桜島を臨む、鹿児島県七ツ島に誕生しました。  
再生可能エネルギーの歴史を塗り變える  
メガソーラーに採用されたのは、京セラの太陽電池。  
長年の実績と世界No.1の耐久性能が、決め手となりました。

何十年もの間、安定して発電し続けることが求められる太陽電池。  
私たちは、長期信頼性という「品質」で應えたい。  
そして、「創」「蓄」「省」すべてのエネルギー製品の  
あるべきカタチを常に考え、提供し続けます。

京セラは、技術力でエネルギーを変える。



THE NEW VALUE FRONTIER

**KYOCERA**

鹿児島七ツ島メガソーラー発電所  
70MW/約22,000世帯分の電力供給

創エネ  
太陽光発電システム

蓄エネ  
リチウムイオン  
蓄電システム

省エネ  
ホーム・エネルギー・  
マネジメント・システム

京セラ株式会社

※1 2013年11月4日現在(京セラ調べ)

※2 フラウンホーファー研究機構が、世界の主要13製品に対して実施した耐PID試験による。

# 祖母井秀隆 ゼネラルマネージャーの Myホームタウン活動記

地域から湧き出る活力や、盛り上がりを  
サンガのエネルギーにつなげたい。



去年、京都府船井郡京丹波町にある白土村で、サンガへの応援メッセージを込めた「田んぼアート」をつくりていただきました。今年も、よりスケールアップした形で「田んぼアート」が開催されたので、私はパーサくんたちを連れて、白土村に訪問させていただきました。今回はパーサくんに「がんばれ!!サンガ」というメッセージを添えたデザイン。こ

れは高台から測量機を使い、なんと88箇所ものポイントを正確に測りながら色の異なる米の苗を植えていってつくってくれたそうです。私が訪問した日は収穫の日。農家の方に教えてもらいながら、私も稲刈りにチャレンジしました。その後はみんな揃ってお昼ごはん。白土村の方のお手製のおにぎりやお漬け物、若い人たちが中心となって焼いた焼きそばや焼き鳥などを食べながら、楽しいひとときを過ごさせていただきました。また、田んぼで獲ったイナゴの串焼きにも初挑戦。エビと似た味で、美味しかったですよ。

白土村は約30世帯、人口も100人台の小さな村ですが、田渕敬治さんが代表を務める「白土村つくり会」が中心となって、この田んぼアートをはじめ、運動会や、秋祭り、そばの実の収穫からそば打ちなど、さまざまなイベントを開催しています。参加者も子どもからお年寄りまで幅広く、それぞれが料理や音響機器の設置、農業指導、映像撮影など、得意分野を活かしながらイベントを盛り上げています。

運動会には150人もの参加があるそうです。8月17日の大分トリニータ戦には、27人の住人の方々が横断幕をたずさえて西京極まで応援にかけつけてくれました。人口の比率から考えると、これは驚異的な数字です。

私が白土村の人たちとのふれあいから感じたのは、サンガを応援してくれるという優しい気持ちはもちろんですが、自ら何かを企画して、動き、盛り上げようとするエネルギー。今回訪問した時には、すでに「来年は何のデザインをしよう? 村つくり会で決めたMVPがいいかな? 凰凰がいいかな?」などと、来年の話に花が咲いていました。こうした形でサンガを応援していただけるのもありがたい話ですが、村おこしに力を注いでいる人たちの取り組みの中にも、サンガをこれから盛り上げていくためのヒントがたくさんあると思うのです。選手もそんな場に来れば、きっと元気をもらったり、気持ちに変化が起こったりするはず。それこそが私が京都のあちこちを訪ね、いろんな人と交流している大きな理由なのです。

京都サンガF.C. ゼネラルマネージャー  
**祖母井 秀隆** うばがい ひでたか



1951年神戸市生まれ。ケルン体育大学(西ドイツ)でコーチ学を学ぶ。ジェフユナイテッド市原(現:千葉)やグルノーブルフト38(フランス)でゼネラルマネージャーなどを歴任。2011年より京都サンガF.C.のゼネラルマネージャーに就任した。

## ホームタウン活動だより

### 10/1・7 京都サンガF.C. スポーツアカデミースペシャル

選手が小学校へ訪問し子ども達と楽しく触れ合いました!



6月に引き続き、選手・コーチが地域の小学校へ訪問し子ども達と触れ合う「京都サンガF.C.スポーツアカデミースペシャル」を開催しました。プロのサッカー選手と直接触れ合えるとあって、どの学校の子どもたちも、とても楽しくサッカーをしていました。

### 10/17 2014オレンジリボン キャンペーン大使任命式

今年もオレンジリボンキャンペーン大使に任命されました!



京都サンガF.C.は、昨年に引き続き京都府が推進する児童虐待防止を目的とする活動「オレンジリボンキャンペーン大使」に任命されました。2008年度から数えて今年で7年目となります。10月17日に京都府庁で行われた任命式に、今井浩志社長と祖母井秀隆ゼネラルマネージャー、田村亮介選手、パーサくんが出席し、山田啓二知事よりキャンペーン大使任命状などが贈呈されました。

**すし 稲**  
SUSHI INA

四季折々の食材で、  
寿司と一品をお愉しみ下さい。

にぎり一貫120円から

旨い本格にぎりをお気軽に楽しむ寿司店。  
セットメニューもご用意しています。

ご予約・お問い合わせ TEL.075-342-0107  
営業時間 昼 11:30-15:00 (L.O.14:30)  
夜 17:00-22:30 (L.O.22:00)

<http://www.sushiina.com>

中国の料理人たちが作り出す  
本格的な広東料理を香港スタイルで。

老香港酒家京都  
OLD HONGKONG RESTAURANT KYOTO

ご予約・お問い合わせ TEL.075-341-1800  
営業時間 ランチ 11:30-15:30 (L.O.15:00)  
ディナー 17:00-22:00 (L.O.21:00)

<http://www.oldhongkong-kyoto.com>

COCON KARASUMA  
古 今 烏 丸

ココン烏丸  
地下



京都市下京区烏丸通四条下ル  
水銀屋町620番地

# 池上正コーチの 気になつてん 10

いろんな疑問、ひも解きます



連載 第9回 スポーツ文化の発展を妨げかねない「最後の大会」という意識

Jリーグはもうすぐ2014シーズンが終わりますが、部活や少年団でプレーする小中高大の学生にとって、これから始まる冬の大会に向けて、準備の真っ最中ではないでしょうか。大会が近づくにつれて、よく耳にするのが「高校生活最後の大会」というような「最後の」という言葉です。学生スポーツの世界では、学校の卒業を「スポーツ生活の節目」ととらえる傾向が強いように感じます。夏が過ぎると、子どもたちは「勉強一本に絞るか」「スポーツを続けるか」という二者択一の帰路に立たされ、指導者からは「いよいよ次は最後の大会だ」といった言葉を繰り返し聞かされます。まるでスポーツを辞めるための準備をしているみたいですね。また、夏の高校野球や冬のサッカー高校選手権の中継を見ても、「最後の大会」「高校生活の締めくくり」という意味合いが強調され、青春ドラマ的な演出がなされます。トーナメント戦で敗退すれば、それでおしまい。涙とともにその大会を去る選手たちの姿が、テレビに映し出されます。これらの影響か、冬の大会

が終わると、燃え尽きてしまう子どもや、実際にスポーツを辞めてしまう子どもも決して少なくありません。国や各種競技の協会は「生涯スポーツ」を提唱していますが、学生スポーツの世界では、学校の卒業が長くスポーツを楽しむことの妨げになってしまっています。これではなかなかスポーツ文化は育ちませんよね。

スポーツを一生涯続けるには、まずスポーツを「楽しむ」ということが大切です。そして、スポーツを「やる」「やらない」や「いつ真剣に取り組むのか?」を自分の意志で決めるべきです。小・中両方のチームを持っている少年団では、最近少しづつではありますが、小学生を中学のチームに入れて試合に出すなどして、年代を隔てる壁をなくしていくところも増えました。あるいは、仲のいいクラブ同士が独自のリーグ戦を開催している地域もあります。そこには「この試合でおしまい」という考え方はありません。その方が、良い若手選手が育ちやすいし、スポーツを長く、楽しく続けられるかもしれませんか?

## あなたの「気になること」 募集します!

当コーナーでは、あなたが日頃気になっていることについて、池上コーチがズバリひも解きます。また、京都サンガF.C.オフィシャルサイトでの「お悩み相談室」でのお悩みも受け付けていますので、お気軽にメールをお寄せください。[free-paper@kyotosanga.jp](mailto:free-paper@kyotosanga.jp)

京都サンガF.C.  
普及部部長

池上 正 いけがみ ただし

1956年、大阪生まれ。大阪YMCAで幼年代や小学生を指導。ジェフユナイテッド千葉で育成コーチなどを務め、2012年より京都サンガF.C.ホームタウンアカデミー ダイレクターに就任。小学校を巡回し、身体を動かしながら楽しさや仲間づくりの大切さを伝える「サンガつながり隊」のコーチを務める。

## アカデミー図鑑



### TOPICS 未来のスター選手の活躍に期待!! U-18、U-15試合スケジュール

U-18	高円宮杯U-18サッカーリーグ2014 プレミアリーグ ウエスト	節	日時	対戦相手	会場
第16節	11.23 (日)未定			ヴィッセル神戸U-18	未定
第17節	11.30 (日)13:00			東山高校	東山高校
U-18	2014Jユースカップ 第22回Jリーグユース選手権大会			決勝トーナメント	
1回戦	11.1 (土)味の素スタジアム西競技場／11.3(月・祝)ヤンマースタジアム長居				
2回戦	11.8 (土)、9(日) 出場クラブホームスタジアム等				
準々決勝	11.16 (日)味の素スタジアム西競技場、ユーブルスタジアム刈谷				
U-15	高円宮杯 第26回全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会関西大会				
1回戦	11.8(土)／2回戦 11.15(土)／3回戦 11.16(日)／準決勝 11.29(土)／決勝 11.30(日)				

### 高木良明 育成部 部長の 今月の小話

## 其ノ七 パスは受け手の立場に立って出すもの



である。

サッカーは集団のスポーツです。自分だけの独りよがりなプレーではなく、チームメイトの助けを借りてゲームを進めていきたいものです。同じパスを出すにも、どこでほしいのか?どのタイミングでほしいのか?など、受け手がどうしたいのかを察知してパスを出したいものです。つまり、相手の立場に立って物事を考えていくことの連続性がサッカーのゲームの中では展開されているのです。



### 自ら考え、行動する自立心を育む

## 京都サンガF.C. サッカースクール

会場もクラスもますます充実! 年代に応じたサッカーの技術向上と、豊かな人間形成を目的としたサンガのスクールを、ぜひ体験してみませんか?

笹方コーチからのメッセージ

MKスクールではたくさんの仲間と協力してサッカーをしています。これからもみんなで頑張っていきます。

鈴木コーチからのメッセージ

サッカーは、人生に必要なことをたくさん教えてくれます。思いやり・忍耐・感謝・仲間の大切さなど…ぜひスクールでいろんな事を学んでみましょう。



開催曜日・時間・対象学年(クラス)が会場により異なります。詳細はホームページ <http://www.sanga-fc.jp> にてご確認ください。

お問い合わせ先 京都サンガF.C.サッカースクール事務局 TEL.0774-55-7621



Asahi  
アサヒビール

# うまさ際立つ、こだわりの「辛口」。

毎日の品質管理、ジョッキの洗い方、プロの注ぎ方。うまさへのこだわりが生み出す一杯、それが「うまい!樽生」です。このうまさの違いを、あなたのノドで実感してください。



「うまい! 樽生」が飲めるお店

うまい! 樽生 検索

[www.umai-beer.jp](http://www.umai-beer.jp)

SUPER  
“DRY”



アサヒビール京滋統括支社は「京都サンガF.C.」を応援しています。

ビール飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。ほどよく、楽しく、いいお酒。アサヒビール株式会社

# HOME GAME GUIDE

ホームゲームガイド

## 11月の HOME GAME

### 勝利を重ねて、目指せJ1昇格プレーオフ!!

今シーズンのホームゲームも残りあと2試合。

J1昇格プレーオフ進出に向けて全力で闘うサンガに最後まで熱い応援をよろしくお願いします!

**11.9** (第40節)  
VS カターレ富山

**11.23** (第42節)  
VS F C岐阜

生き残りを懸けた激戦になること必至!!

この4年間、幾度となくサンガを苦しめてきたカターレ富山だが、今シーズンはなかなか勝点が伸びず、低迷。夏にはサンガから宮吉拓実を期限付き移籍で獲得し、攻撃力の強化を図った。前回の対戦では大黒将志とバヤリッツァがゴールを挙げ、2-1で勝利しているが、J2残留を死守すべく高いモチベーションで西京極に乗り込んでくるはずだ。しかし、この試合で勝点3が欲しいのはJ1昇格争いに生き残り、プレーオフ進出を狙うサンガも同じ。意地と意地がぶつかり合う、激しい一戦となることは間違いない。



前回の対戦／第4節 ○2-1

大黒のサンガ初得点とバヤリッツァのゴールで見事逆転勝ちに成功!

前回の対戦／第16節 ●1-2  
試合終了間際に有田光希が意地のゴールを挙げるが、反撃は及ばず。

### 西京極ホームゲームチケット情報

※2014年4月1日からの価格です。※前売りが完売の場合、当日の販売はございません。

		価格表			前 売		当 日	
		ファンクラブ	一般	車いす券	ファンクラブ	一般	障がい者券 介添者券	
指定席	スペシャルシート	5,650	6,170	-	-	-	-	
	エキサイティングシートA・B	大人 3,600	4,110	-	4,110	4,620	-	
	シニア 3,080	3,600	-	3,600	4,110	1,800		
	小中高 1,800	2,050	-	2,050	2,310	-		
	大人 2,050	2,360	-	2,360	2,880	-		
	シニア 1,740	2,050	820	2,050	2,570	820		
自由席	SM自由席	大人 820	1,180	-	1,180	1,440	-	
	SB自由席	大人 1,740	2,050	-	2,050	2,570	720	
	シニア 1,540	1,850	-	1,850	2,360	-		
	小中高 720	1,020	-	1,020	1,280	-		
	サンガ サポーター席 ホーム自由席	大人 1,230	1,540	-	1,540	2,050	-	
	シニア 1,020	1,330	-	1,330	1,850	510		
ビジター自由席	大人 510	770	-	770	1,020	-		
	シニア	-	1,540	-	2,050	-		
	小中高	-	1,330	-	1,850	510		
	大人	-	770	-	1,020	-		
	シニア	-	-	-	-	-		
	小中高	-	-	-	-	-		

### チケット購入方法

店舗・プレイガイド  
pia.jp/t  
デケル  
びあ  
0319-02-9991

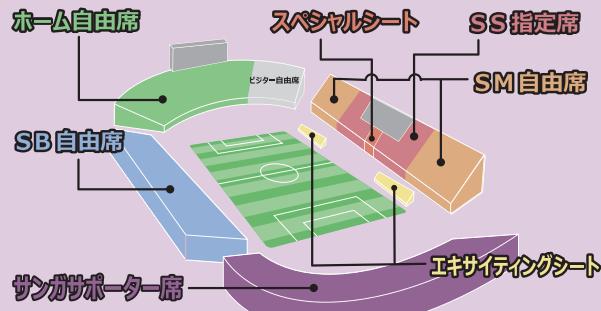
Circle K Sunkus

LAWSON

MINI STOP

マクドナルド、コンビニ  
FamilyMart

セブン-イレブン



お問い合わせ 京都サンガF.C.インフォメーションセンター (TEL) 075-212-9911

### 京都サンガF.C. OFFICIAL GOODS

### 秋冬の観戦に心強いアイテム、発売開始!!



オフィシャル  
グッズショップ

●クラブハウスグッズショップ ●西京極スタジアム ※ホームゲーム開催時のみ  
●サッカーショップKAMO 京都店 ●城陽市観光協会 ショップ五里五里の里  
●スーパースポーツゼビオ イオンモールKYOTO店 ※一部取扱いの店舗もございます。

お買い求め・お問い合わせ

ONLINE SHOP 京都サンガF.C.「グッズ担当」TEL:0774-55-7605 shop@kyotosanga.jp

お問い合わせ [PC] http://sanga-onlineshop.com [モバイル] http://m.sanga-onlineshop.com

### メディア情報

ホットなサンガ情報はここでチェック!!

- T V ● J:COM 京都みやびじょん「Foot Style 京都」木・金 22:30～／土・日 9:00～
- NHK京都「ニュース610 京いちにち」月～金 18:10～19:00
- KBS京都「京スポーツ」※番組内コーナー「とことんサンガ」木 21:00～21:30
- RADIO ● α-STATION「What's Up with Sanga Today」月～金 7:55～8:00

### オフィシャル携帯サイト

スマホでサンガ オフィシャル携帯サイト 月額 324円

インタビューやブログなど  
ここだけのコンテンツ満載!!

●選手インタビュー  
注目の戦士が本音を激白!!

●ミニレポ  
日々の練習を密着マーク

●試合速報  
リアルタイムテキスト速報&試合直前監督・選手コメント



大切に育ててくれた  
ありがとう

オレンジリボン キャンペーン

イラスト:京都文教大学 教育福祉心理学科のみなさん

## ENTERTAINMENT

エンターテイメント

# パーサ商品開発部

11/9(日)第40節・カターレ富山戦  
リーグ残り3戦!はちみつ飲んで勝ちミツ(3つ)!  
「スペシャルはちみつホットドリンク」発売



ラスト3試合の対戦相手である富山・長崎・岐阜のはちみつ入りのホットドリンクを飲み干し、狙え3連勝!



## ホットはちみつレモン

甘酸っぱいはちみつレモンは喉にも優しいドリンク!

300円(税込)

## ホットはちみつしょうが

はちみつと生姜のパワーで体の中からポカポカ!

300円(税込)



スペシャルドリンクをお買い求めの方、先着500名様に「ゆけ!ゆけ!みばちパーサくんステッカー」プレゼント!



その他にも蜂蜜酒「ミード」や人気蜂蜜商品も販売!

**miel mie**®

蜂蜜専門店 ミール・マイ



〈三条本店〉

京都市中京区三条通富小路西入中之町21  
TEL: 075-221-6639  
平日/10:00~19:00 日祝/11:00~19:00  
※miel mie honey cafeは11:00~19:00 無休

11/23(日)第42節・FC岐阜戦

## パーサカラーの巨大パエリア登場!!

サッカーといえばスペイン。スペインといえば、パエリア!  
パエリアバスは、巨大な鍋を使って、具材の美味しさをたっぷり吸ったスペイン版の炊き込みご飯をつくります。今回はパーサくんカラーをあしらったパエリアがお目見え。スペインの元気をもらって、リーグ戦最終節を戦うサンガを力いっぱい応援しよう!!

「パーサパエリア」500円(税込)  
いろんな具材の旨味がギッシリ!  
パーサくんカラーのパエリアをあしらった鮮やかなパエリアを焼き上げます!

パエリアバス

Bajarbol Paella Bus

京都でスペイン料理レストランをプロデュースする株式会社バハルボルグループが運営。さまざまなイベントに参加し、スペイン料理の美味しさと楽しさを届けています。

http://www.bajarbol.jp

Lamasa.

スペイン海鮮料理 ラマーサ

京都市中京区寺町二条下ル妙満寺前町446  
若林ビル1F  
TEL: 075-255-6093 不定期  
http://www.lamasa.jp

EL FOGON

スペイン炭火焼料理 エル フォゴン

京都市中京区御幸町御池上ル亀屋町380  
TEL: 075-221-5517 不定期  
http://www.elfogon.jp

La Gallega

スペイン食堂 ラガレガ

京都市東山区川端三条下ル東側大黒町137  
KYOUEN内  
TEL: 075-533-7206 不定期  
http://www.lagallega.jp

※イメージ写真

**Kotonosweets**

コトノスイーツ  
古都の人気スイーツをコトノちゃんが大紹介!

アップルケーキはOmaeで決まり!

毎朝10時頃焼きあがるお店一番の売れ筋スイーツ。バターたっぷりの生地と季節ごとに厳選されたりんごの甘味と酸味がたまらない☆ 贈答品としても人気だから、コトノにも待ってるナ~♪♪

O m a e (オオマエ)

京都市左京区浄土寺馬場町19  
TEL: 075-771-3697  
営業時間/9:30~20:00  
定休日/不定休

アーモンドの香ばしさがたまらない!  
りんごたっぷり生地はしっとり!

アップルケーキ(2/3サイズ)  
ホール: 1,188円(税込)

**パーサつながり隊**  
ご当地キャラ番外編

児童虐待ゼロと一緒に目指そう!

11月はオレンジリボンキャンペーンなのです~

### つながりNo.9

京都府広報監

まゆまろ

プロフィール

●役職

京都府広報監

●生年月日

不詳(推定2000歳)

●チャームポイント

まん丸おめめ



パーサ:まゆまろくん、オレンジの着物かっこいいね!

まゆまろ:オレンジリボンキャンペーンなのです~。今年も、京都サンガF.C.のみなさんにはキャンペーン大使としてご活動頂いているです~

パーサ:その通り!今年は11月9日(日)のホームゲームでの啓発の他に、12月14日(日)にサンガつながり隊で親子サッカー教室を開催してオレンジリボンキャンペーンを盛り上げるよ!

まゆまろ:パーサくんもオレンジリボンを着けてくださいまし~

パーサ:オッケー、一緒に児童虐待ゼロを目指して頑張ろう!

オレンジリボン キャンペーン

KYOTO SANGA × 京都府 F.C.

**親子つながり隊!**  
**ふれあいサッカー教室**

場所: 京都府立大学 体育館 (駐車場無)

日時: 12月14日(日) 14時~15時30分

対象: 親子30組 (小学1~4年のお子さま)

応募方法: 11月21日までに往復はがき (住所、親子氏名、年齢、電話番号を記載)

応募先: (株)京都パープルサンガ 普及部オレンジリボン係  
〒610-0102 城陽市久世上大谷89-1 TEL: 0774-55-7603

11月の「児童虐待防止推進月間」を中心に行われるオレンジリボンキャンペーンは、児童虐待防止のシンボルマークであるオレンジリボンを広めることにより、児童虐待を無くすための府民運動です。  
あなたの周りにいる子育て家庭に关心を持って、温かい目で見守ってください。子育てしている親御さんが悩んだときに、ひとりで不安を抱え込まず、周りの人に気軽に相談できる社会を目指しましょう。

「虐待かな?」と思ったら…

児童相談所全国共通ダイヤル

**0570-064-000**

※お近くの児童相談所へ繋がります。

※その他、子育てのご相談は各市町村の福祉事務所や保健センターへ



# しゃべり7+9

セブン プラス ナイン  
天然キャラSP

昨シーズンはコンビでゴールパフォーマンスを組んだヨシアキと駒井善成と、さんぺいこと三平和司。そんなふたりが選手をゲストに呼び、しゃべくりたおして素顔を暴く！



【ゲスト】4 DF 内野 貴志

## 男3人で仲良くお出かけって、どうよ？

さんぺい：まずは自己紹介して。

ウッチャー：背番号4、内野貴志です。ポジションはディフェンダーです。よろしくお願いします。

さんぺい：好きな食べ物は？

ウッチャー：お寿司で言うなら…

ヨシアキ：キターッ、ウッチャーっぽい言い方(笑)

ウッチャー：サーモンと玉子。

ヨシアキ：玉子好きな人珍しくない？子どもじゃないんだから。オレ、お寿司食べる時も、特に玉子はいらんし。

さんぺい：子どもの頃、お寿司といえば玉子しかなかったとか(笑)。

ウッチャー：そんなことないわ！

さんぺい：普通、大人になったら好みが変わるけどね。オレは5歳で玉子に飽きた。

ヨシアキ：オフの時はいつもさんぺいくん、ヨコくん(横谷繁)とつるんでるけど、何してるの？

ウッチャー：昼頃集まって、映画行って、お寿司食べて、スーパー銭湯に行って帰る。

さんぺい：最近はよく一緒に買い物することもあるよね。

ヨシアキ：それキツツイわあ～。大の大人の男同事士が3人でショッピングやろ？一緒に服選んだりするのって、気持ち悪い！



ウッチャー：言われてみたら、そうかもね(笑)。

ヨシアキ：しかも3人もサッカー選手のオーラを普段でも出してるけど、街中でファン、サポーターに声をかけられた時、どんな感じなの？

さんぺい：うーん、でも四条界隈なら、オレたちに気づいてあまり声をかけてくる人はいないんだよね。

## ウッチャーの笑いはさんぺいが育てた？

ヨシアキ：ウッチャー最近、明るくなったと思う。さんぺいくんといふ効果で、ボケとかノリができるようになつた。同期でサンガに入ったけど、最初は違つたもんな。

ウッチャー：それわかる。もう4年の付き合いになるから、慣れてきたのかも。

さんぺい：間違ひなくオレの影響でしょう！ツッコミはオレがたき込んだ。笑いの基本から育てて、やっと今、この状態(笑)

ウッチャー：さんぺいとは大学選抜時代からの知り合いやけど、サンガに加入した直後、お風呂で「久しぶり！」って言いつながら洗面器に入ろうとするボケをいきなりやってきた(笑)

ヨシアキ：それ、さんぺいくんがボケの練習してたんちやうん？関西に来たんやからこれぐらいはやらな、って。

ウッチャー：その時、オレも「ちゃうちゃう」っていうツッコミがでけへんかったけど(笑)

ヨシアキ：ウッチャーは天然のところがあるよな。

さんぺい：基本的にタカシはほんわかしたキャラだよ。でも「ここで来たか！」というタイミングですごい天然が来る時がある。

## 最後の最後で天然が爆発!!

さんぺい：ところでタカシの車、壊れてない？変な音が鳴るけど。

ウッチャー：右に曲がると変な音が鳴る。もうすぐ車検やし、見てもらうわ。

さんぺい：オレの兄ちゃん、車を運転してたら突然タイヤが外れたことがあって、それからしばらく運転

恐怖症になったから、早く見てもらった方がいい。ウッチャーのもきっとタイヤがどこかにこすってる音だぜ。

ウッチャー：いや、あの音はきっと中が壊れてる。

さんぺい：それ、もっとヤバイし!!

ウッチャー：じゃあ、すぐ直しに行きます(笑)。

ヨシアキ：こないだウッチャーの車に乗せてもらった時に気づいたけど、右の腕の曲げ方、他の人とちょっと違う。

ウッチャー：肩の関節が固いねん。大学時代のパソコンの授業の時、自分だけが変な姿勢になるから恥ずかしかった。めっちゃ肩も凝るし。

さんぺい：コンプレックス？

ウッチャー：そうでもないけど、たまに撮影で「ピースしてください」と言わされたら、不自然な形になる。ほら。



さんぺい：左手でピースすればいいじゃん！

ウッチャー：そもそもうな(笑)。にしても、ピースの形をつくって、手の平を相手にむけようとしても真っすぐにならない。手首がつりそう(笑)

さんぺい：いや、まず腕を前に出すだろ？そして、ピースをつくれば…

ウッチャー：あ、真っすぐになった！



ヨシアキ：(大爆笑)出た！これがウッチャーの天然ボケ！

さんぺい：最後の最後でタカシっぽくしてくれたな～!!(笑)



## PRESENT 読者プレゼント

三平和司選手、駒井善成選手のしゃべりコンビ、内野貴志選手3人のサイン入り色紙

5名様



### お申込み方法

下記アドレスに必要事項をご記入のうえ、メールにてお送りください。

free-paper@kyotosanga.jp

件名:「VOL.29読者プレゼント」

①名前 ②性別・年齢 ③住所 ④本誌の入手方法 ⑤サンガファン歴 ⑥面白かったコーナー ⑦つまらなかかったコーナー ⑧その他ご意見・ご感想

※締め切り:11月30日(日)

※当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。



みんなのチカラが  
必要なんだ！  
**行こう！献血!!**

400ml、全血献血・血小板成分献血にご協力ください。

**京都府  
赤十字血液センター × 京都サンガF.C.**

# 献血推進コラボ企画!!

11月9日(日)～12月31日(水)開催

「ペアで献血」「2回以上の献血」を  
いただいた方には  
サイン入りポスターのプレゼントも!

※数量に限りあり。無くなり次第終了。

- 献血場所: 京都府内の献血ルーム・献血バス
- 献血内容: 400mL献血または血小板成分献血

※受付前の検診において、献血いただけない場合もございます。  
詳細は<http://www.jrc.or.jp/donation/about/>をご覧ください。

京都サンガF.C.は献血活動を応援しています。

京都府赤十字血液センター KYOTO SANGA F.C.



京都府

赤十字血液センター × 京都サンガF.C.

# 献血推進コラボ企画!!

11月9日(日)～12月31日(水)開催

「ペアで献血」「2回以上の献血」を  
いただいた方には  
サイン入りポスターのプレゼントも!

※数量に限りあり。無くなり次第終了。

- 献血場所: 京都府内の献血ルーム・献血バス
  - 献血内容: 400mL献血または血小板成分献血
- ※受付前の検診において、献血いただけない場合もございます。  
詳細は<http://www.jrc.or.jp/donation/about/>をご覧ください。



献血ルーム四条

0120-640-388

献血受付 毎日(一部祝日を除く)

10:00～12:00 / 13:00～17:30 (通常献血の受付は17:00まで)

献血ルーム京都駅前

0120-569-356

献血受付 每日(一部祝日を除く)

10:00～12:00 / 13:00～17:45 (通常献血の受付は17:00まで)

献血ルーム伏見大手筋

0120-731-350

献血受付 每日(一部祝日を除く)

10:00～12:00 / 13:00～17:30 (通常献血の受付は17:00まで)

### コラボ企画内容

1 献血受付時に、「サンガと献血を応援します！」と宣言して、

2 400mL献血または血小板成分献血をすると…

3 先着100名の方にオリジナルTシャツをプレゼント！



寒い冬こそ、皆様のご協力ををお待ちしています！